

経営工学部会 平成21年 6月度研修会議事録

経営工学部会

部会長 毛利悦造

幹事 河内、末浪

日時 平成21年 6月13日 1時30分より5時20分まで

場所 (社)日本技術士会 近畿支部 会議室

出席者 (敬称略)

毛利悦造、間島勝彦、池田洋二、新庄秀光、中西正士、杉村光二、有吉賢一、
花田憲三、杉本哲雄、増田武司、杉山典之、波多野彦一、坂井剛太郎、
岡田礼二郎、河内弘茂、末浪 憲一 (以上16名)

＜最初に経営工学部会の廣橋先生がお亡くなりになりましたので、ご冥福を祈り黙祷した。

1. 毛利部会長の挨拶

経営工学部会のあり方について常々申し上げておりますが、参加の技術士各々が、部会に要求するのではなく部会に貢献出来る道を探ることが、部会活性化になるものと信じております。そのための貢献目標として、中小企業経営者のあり方(品格)を論じる事は、各自の考え方が明確に示されると同時に目標の共有化にも繋がり、グループ結束の道ともなるものと信じます。この取り組みはカーオスを起こしその渦中から見いだす手法こそ最善である。

本日は出席者も16人と増えて、喜ばしいことである。なお部会の益々の繁栄を期待して努力したい。

2. 新入会者の自己紹介と出席者全員による入会の承認。

杉山 典之技術士 (経営工学 住友電気工業(株) 監査部)

岡田礼二郎技術士 (経営工学 独立行政法人 製品評価技術基盤機構)

坂井剛太郎技術士 (経営工学 (株)朝日興産 取締役社長)

優秀な新入会者を迎えて、新入会者の益々の活躍を期待します。

3. 研修：担当 間島勝彦技術士(経営工学)

テーマ：「中小・中堅企業の経営者の方へ」

……ITを上手く活用するために……

3.1 「本日の話の事前情報として」

システム、システムの構築方法、構築のパターン、開発方法、構築体制とパートナー

3.2 「最近のシステム構築トピックから」

三菱東京UFJ銀行のシステム統合作業の説明 (作業の経緯とシステム統合の困難さ)

3.3 これから本論として展開される

経営的立場から見た「IT化の思いと実態へのギャップ、IT業界の問題

3.4 IT化が上手くできたとはどういうことか？ また失敗とはどういうことか？

評価項目としてのQCD、失敗事象など

3.5 IT化への期待と思いは

企業経営での必要性、IT技術者の育成、ローコスト化で競合に対し優位性を得る。

3.6 現実のIT化への実態認識は

投資対効果が難しい、ITのコスト構造が解りにくいなど
発注側と受注側の問題点の分析(双方の歩み寄りが少ない)

3.7 なぜこのようなことになるのかを分析

目的の明確化が不十分、目的と手段の勘違い、人材の適材配置や責任を人任せにする
IT化の前に業務の整理が必要など

3.8 対策として日ごろおこなうこと

外との交流などにてヒントを得る
客観的に「学ぶ⇒気付く⇒考える⇒できるヒントを得る」

3.9 どうすればいいのだろうか。

IT化のためのWHATが第一である、目的の明確化、計数にて表現など

3.10 システム構築作業について

プロジェクト活動になるのでコミュニケーションなどが重要である

3.11 普段心がけること

IT化の知財を自分のものにする[「学び」→…「できる」化へ]のステップが重要)

3.12 他の業界から学ぶことあり

ITシステム構築と1戸建て住宅建築と類似点が多い。

3.13 少し冷静に眺めると

IT業界や発注側・受注側の問題点を分析
(それぞれがQCDのポイントにてチェックする必要あり)

3.14 IT化への理解が深まると様々な関連への理解が深まる

内部統制対応ポイントや情報セキュリティの重要性など

3.15 私からのメッセージとして

最後に、ITを上手く活用するために、問題点分析から対応・改善の提案までを大きく4項目に集約して説明された。

説明後に出席者から、いろんな質問が出され活発な質疑が約40分間ほどあった。

所感：ITといっても、モノ造りであるからQC手法を充分活用できると感じた。

4. 前年度収支報告 会計担当幹事：花田技術士、監査：増田技術士

出席者全員で、承認された。

5. 「中小企業経営者の品格」のまとめかた：次回研修会で検討する。(幹事で素案作成)

6. その他、活動報告等

(1) ダイヘン見学会：4月15日実施、参加者：経営工学部会：14名、業務研究会9名

(2) 大阪府立高専「受託講義」

池田、間島、有吉各講師から講義状況の報告(岩井先生は欠席)

講義内容について理工図書から出版の計画がある。

(3) 技術士一次試験合格者祝賀会：3月14日、技術士二次試験合格者祝賀会：4月11日

(4) 技術士受験促進ガイダンス；4月25日(目的：経営工学部門の受験者を増大させる事)

7. 行事予定

8月度研修会：8月8日(土)13:00~17:00 担当：新庄技術士(機械部門)

業務研究会との合同見学会：9月11日 ABC朝日放送新館見学

10月度研修会：10月10日(土)(予備日10月17日) **未定**

12月度研修会：12月12日(土)(予備日12月19日) 担当：服部技術士(経営工学)

以上